

---

**プロジェクト IFRS のエンドースメント手続****項目 本日の検討の概要**

---

1. 平成 26 年 4 月 9 日に第 11 回 IFRS のエンドースメントに関する作業部会が開催されている。本日は、当該作業部会における検討状況について議論をお願いしたい。
2. これまで、IASB が設定した個々の会計基準等について、修正することなしに採択可能か否か、また、どのような項目について、ガイダンスや教育文書等の作成が必要かについて、第 1 回から第 4 回の作業部会において、IFRS と日本基準を比較することにより「検討が必要な項目の候補」の抽出を行い、第 5 回から第 8 回の作業部会では、「検討が必要な項目の候補」について、詳細な分析の検討を行った。
3. また、第 8 回及び第 9 回の作業部会において、第 7 回の作業部会で特に詳細な整理が要望されたリサイクリング、当期純利益の論点とのれんの非償却の論点について主張の整理を行った。
4. 第 9 回及び第 10 回の作業部会では、「削除又は修正」を検討する候補とされている「のれんの非償却」、「資本性金融商品の OCI オプション」及び「退職給付に関する再測定部分」について、「削除又は修正」を行うことの是非に関する検討をより深めるために、仮に修正した場合における論点の検討を行った。  
第 11 回の作業部会ではこれら 3 つの論点及びリサイクリングに関する「公正価値オプションを選択した金融負債の自己の信用リスク」の論点について、さらに検討を深めるために、仮に「削除又は修正」を行った場合にどのような条項の内容になるかを検討している（審議事項(3)-2 から審議事項(3)-5）。

以 上